



完成した「県産材利用促進センター」 オール県産無垢材スパン約15m、積雪130cmに対応

ATA ハイブリッド構法&無垢材による大空間

全自動加工ラインで今年度 12 棟を計画

(株)坂詰製材所 / 県産材利用促進センター (新潟県阿賀野市)

新潟県阿賀野市に本社・工場を置き、製材・プレカット等を行っている(株)坂詰製材所は、阿賀野市の会場及び坂詰製材所の第4工場において「木造・中大規模建築完成見学会&セミナー」を4月5日(金)に開催。地元の取引先の設計事務所、建設会社、森林組合関係者のほか、プレカット業者や官公庁の関係者など、北は青森県、西は兵庫県から約50名が集まった。

(株)坂詰製材所は、(株)ATA(富山県滑川市)が開発し、全国に提供している「ATAハイブリッド構法」の提携工場の一つで、オール無垢材によるスパン(柱間距離)約15mの自社商品倉庫「県産材利用促進センター」を坂詰製材所プレカット工場敷地内に建築(写真)。一般的には集成材を使わないとできないと考えられている中大規模木造建築における大空間の構造としては画期的な取り組みで、木造建築の業界のみならず林業、行政分野でも広く注目を集めている。

(株)坂詰製材所代表取締役の坂詰一年氏と(株)ATA代表取締役の大倉義憲氏のセミナー講演によると、坂詰製材所は2016年12月



全国初のA-TAハイブリッド構法 全自動プレカット加工ラインによって断面欠損の極めて少ない接合部を実現



妻面と中間部に耐力壁を設置 火打ち梁も配置



県産材利用促進センターの外観

「県産材利用促進センター」では、主な仕様と建設コストが公開されている。それによると、高さ6・74m、床面積423・98㎡（128・25坪）、A-TAハイブリッドトラス張弦梁タイプ1820mmピッチ16フレーム、梁間スパン14・56m、建物奥行29・12m、積雪130cm対応、構造材はモルダで強度測定された120mm×390mm×6000mmの新潟県産杉材（E・70相当）、屋根合板24mm厚、木材の材積は約86・48

建設コストを公開

27日に株ATAを訪問。1月5日にスピード契約。最初スパン6m×6mの倉庫を作り、次にスパン11m×11mの倉庫を建設（本誌17年5月号参照）。これを元に提案して回った結果、スパン11m×11mの車庫棟を受注。県産材利用の補助金の申請を出し、2年目に1000万円の採択を受けて、このたびの県産材利用促進センターの建設に至った。設計にあたっては、公共建築の設計を数多く手がけている株建構造研究所（新潟県新潟市）が構造設計を行った。

セミナープログラム

- ・「森林事業から木造非住宅経営戦略」について
株坂詰製材所 代表取締役 坂詰一年
- ・「県産材利用促進センターの構造設計」について
株建構造研究所 代表取締役 梶井照仁
- ・「A-TAハイブリッドトラス構法について」
株ATA代表取締役 大倉義憲
- ・「多雪地域でのA-TAハイブリッドトラスの可能性」について
建築計画工房 一級建築士事務所 代表 佐藤孝司
- ・「トラス自動加工システム開発とJAS認定材の活用」について
株坂詰製材所 専務取締役 桐生透
- ・「非住宅建築のJAS規格材等の支援事業」について
新潟県木材組合連合会 専務理事 二野宮雅宏

㎡。構造計算は許容応力度計算（ルート1）、直接基礎（布基礎）1200mm×180mm、基礎梁150mm×950mm、妻面と中間部の壁に構造用合板（壁倍率2・5倍、5倍）、木材の座屈防止として火打ち梁を設置。とび31人、大工91人の合計122人工。建設コストは坪29万円。諸経費含めて3700万円、うちプレカット代280万円、木材代700万円、金物代556万円などとなっている。

坂詰一年氏は、「木造建築が集



(株新潟県阿賀野市のセミナーに全国から50名が参加)



(株坂詰製材所 坂詰 一年 代表取締役 会長)



ツインバンド製材機とプレカット複合ラインを新設



ATAハイブリッド構法の全自動プレカット加工システムを全国で初めて導入



高品質の乾燥技術を駆使した造作材とプレカット材



コメリ秩父黒谷店の躯体を2週間でプレカット

認定工場（平成30年10月5日取得）。構造材による機械等級区分JAS認定材の認定を取得している。蒸気式木材乾燥機7台、赤松等の無垢材乾燥に用いる高温乾式乾燥機3台。10日ほどかけて乾燥し、グレーディングマシンによる含水率測定を行い、高温乾燥による内部割れ等による劣化が起きない高品質の製材を製材している。こうしたJAS製材工場は、全国で20数か所しかない。昨年は、ツインバンド製材機とプレカット複合ラインを新設。全国では初めてとなるATAハイブリッド構法の加工に対応できる全自動プレカット加工システムの導入を実現した。

全自動プレカットライン

坂詰製材所は、新潟県初のJAS認定工場（平成30年10月5日取得）。今年2月にホームセンター大手のコメリ埼玉県秩父黒谷店（スパン24m×奥行50m）のプレカットを実施。続いて福島県いわき市、7月には甲府市での上棟が決まり、今年度目標として12棟を計画している。

成材だけを使うようになったら我々の仕事はなくなってしまう。私は無垢材で作りた。無垢材を使った非住宅の木造建築を絶対に伸ばしていかなければならない」と語り、そうした声にも共感の輪が広がった。



木造でしか 造り出せない 趣きと温もり がある



ATA ハイブリッド構法

一般流通材とオリジナル金物を使用した木造トラスで最大スパン40mを実現！
価格が鉄骨と同等かそれ以下が可能になります。

幅広い用途に対応！
わずか3年で74棟の実績、公共・民間物件どちらにも対応しています。

無料で行うトラス解析を始め、部材断面算定、構造計算に至るまでを完全サポート！
提携工場・準提携会社48社で対応可能です。

工期の短縮が可能！金物を工場に取り付け、現場での作業量を軽減します。
職人の方々から施工性の良さに好評をいただいています。

ATAハイブリッド構法セミナー開催決定！

日時 2019/6/27(木) **会場** 東京国際フォーラム
提携工場向け 1部/10:30 受付 一般向け 2部/13:30 受付
ガラス棟4F G404 東京都千代田区丸の内3-5-1

概算見積りを迅速に行える大空間システム建築の発表！
オリジナル一般金物「ATA-join」、木と鉄それぞれの良さを活かした「ハイブリッドフレーム」など新商品発表！

<セミナーについて>

- 申込方法
当社HP(<http://ata-truss.jp>) または、お電話(076-471-8825)にてお問合せ下さい。
受付後に受付表と受講料振込先を連絡いたします。
- 受講対象者
1部：提携プレカット工場、準提携会社
2部：プレカット工場、準提携会社、設計事務所、工務店、一般のお客様
- 定員・締め切り日
1部：先着30名様 2部：先着30名様 *定員になり次第締め切らせて頂きます。
- 受講料
お一人様 2,000円

提携工場
準提携会社
募集中

大空間木造膜研究室

株式会社ATA

〒936-0853 富山県滑川市上梅沢461番地1

TEL.076-471-8825 FAX.076-471-8826

メール：atainfo@ata-truss.jp